

## 「一休宗純と森女図」保存修復事業レポート⑤

2021年10月1日に修復事業の開始をお知らせした「一休宗純と森女図」の修理の完了をご報告します。

修理後の「一休宗純と森女図」

補彩後に乾燥期間へ入り、修理を終えた作品が当館に帰ってきました!

修理前の写真と見比べると、激しい横折れがなくなり、画面がフラットになったことがわかります。折れから破れが生じていた部分は、元通りとはなりませんが、裏から帶を入れて真っ直ぐにすることで、顔料や紙の剥離を防いでいます。詳しい年数はわかりませんが、前回の修理からおそらく100年ほどは経っていたと考えられます。

今回の修復事業では、本紙の形態が明確になったことで、室町時代の書画制作における緻密な技術力を知ることができます。



▲修理前本紙全図



▲修理後本紙全図

本作品は2021年度に公益財団法人三菱財団の文化財保存修理事業助成を受けて、本格的な修理を行いました。